

# XR(VR・AR・MR)技術の概要と最新技術開発動向

## ～軽量化/小型化に向けた新規光学技術の積極展開～

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250289>

1名分料金で  
2人目無料

- ◆日時：2025年02月05日(水) 13:00～16:00
- ◆【アーカイブ配信受講:2/6(木)～2/13(木)】の視聴を希望される方は、  
→こちら <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250289A> からお申し込み下さい。
- ◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から

- ・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
- ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

### セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：(有)カワサキテクノロジーサーチ シニアコンサルタント 博士(工学) 福島 功太郎 氏

#### 【講演の趣旨】

スマートフォンに代わるともいわれるXR(AR/VR/MR)デバイスの要素技術(ディスプレイ、光学系、センサー)開発も活況を呈してきている。本講座では、まずXRデバイスの基本構成含めた概要を述べるとともに、製品開発の現状課題を整理する。次に、主要課題である「小型化」や「快適性」に最も影響のある光学系の技術動向にしばって製品開発動向を述べる。VRとARでは、要求仕様が大きく異なるため、それぞれについて初期から現在までの技術開発の経緯と到達レベルを整理することにより、それぞれの今後の製品(部品)開発の動きを予測したいと思う。特にARで先行して使用されている回折光学(波動光学)を用いた部品設計と今後の用途の広がりについて詳しく解説する。

#### 【プログラム】

- AR/VR/MR(XR)技術の概要
  - 1-1. XRとは？その位置づけと市場の広がり
  - 1-2. ヘッドセットの基本構成(ディスプレイ、光学系、センサー)
  - 1-3. 技術開発課題の整理
- XR関連光学系の技術開発動向
  - 2-1. VR光学系
    - 2-1-1. フレネルレンズ光学系
    - 2-1-2. パンケーキレンズ光学系
    - 2-1-3. ホログラフィック光学系
  - 2-2. AR 光学系
    - 2-2-1. reflective waveguide
    - 2-2-2. Surface Relief Grating(SRG) Waveguide(ウェーブガイド)
    - 2-2-3. Holographic Waveguide
    - 2-2-4. Pin Mirrorタイプ
    - 2-2-5. その他の方式; 網膜投影、コンタクトレンズなど
- まとめ

『XR【WEBセミナー】』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< LIVE / アーカイブ >

|       |   |     |  |
|-------|---|-----|--|
| 会社・大学 |   |     |  |
| 住所    | 〒 |     |  |
| 電話番号  |   | FAX |  |

| お名前 | 所属・役職 | E-Mail |
|-----|-------|--------|
| ①   |       |        |
| ②   |       |        |

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>